

JAと7地区を結ぶ 虹のかけ橋



JAみやぎ仙南広報誌



れいんぼー

<http://www.ja-miyagisennan.jp/>

2017.August

Vol.232

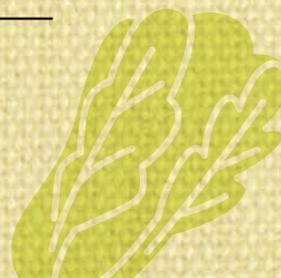


丸森町 大内 ゆずちゃん・泰輝くん・湊士くん

特集

第19回通常総代会

『和牛のオリンピック』全共





農に生きる

〈柴田町中生〉 笠松 浩見さん(55)

2016年3月に、専業農家として新たなスタートを切りました。ずっと兼業だった為、当時作付面積を大きくしたことで多少段取りに手間取ったことを除いては、戸惑いを感じることはありませんでした。早くに専業になろうとしたのは、5年前に地域のほ場整備事業が立ち上がったことがきっかけで、これを機会に好きなことをやろうと決めました。現在、水稲47畝、大豆20畝のほか、JAから勧められたこともあり、育苗の終わったハウスを活用してツルムラサキを栽培しています。

私がいつも心掛けているのは、会社勤めをしていた頃に叩きこまれた「QCDC」という考え方です。「Quality(品質)」「Cost(費用)」「Delivery(引渡し)」「の頭文字をとったもので、主に製造業において重視される3つの視点のことです。この考え方は、農業にもそのまま当てはまると考えています。良い品質のものを、

費用とのバランスを考えながら生産して消費者に届ける。製造業と農業、仕事は変わってもどちらも「モノづくり」です。QCDCをバランスよく実現し、お客さんに満足してもらうものを作るということは全く一緒だと思います。しかし、決定的に違うのが試行に割く時間です。製造業では、試したことの結果が出るまで時間がかかることは多くありませんが、農業は違います。試した結果がでるまで、1年近くかかることがほとんどで、また、毎回違う条件下で取り組まなければなりません。農業の難しいところであり、やりがいを感じる場所でもあります。

今後は、QCDCのレベルを高めながら、ホウレンソウなど新しい作物にチャレンジしていきたいと思っています。また、自分たちの地域でも抱えている担い手の減少や高齢化などの問題。これらをどう解決していくかということも考えていかなければなりません。集落営農の法人化が各地で進んでいます。私たちが地域も腰を据えて取り組んでいきたいと思っています。農業も「より良いモノを消費者に届ける」ことが一番大事である点は同じです。大切な「根っこ」をいつも念頭において、これからも農業に取り組んでいきたいと思っています。

第20回JAみやぎ仙南フェスティバル 統一テーマ募集

当JAが開催する秋の大イベント「農協祭」の統一テーマを募集します！
採用されたテーマは、ポスターやチラシ等、各種媒体でご使用させていただきます。
また、入賞作品には豪華賞品をご用意しておりますので、ぜひご応募下さい！

- **応募資格** 全組合員・仙南地域住民
- **応募期日** 平成29年8月31日(木) ※当日消印有効
- **応募内容** 農協祭のイメージを分かりやすく表現した短い文章(15文字以内)
- **応募点数** 1人3点まで(平成28年度：みんなの参加で笑顔絆の農協祭)
- **応募方法** 官製はがきに「テーマ」「住所」「氏名」「電話番号」「年齢」を記入の上、下記までご郵送下さい。
- **応募先** 〒989-1622 柴田郡柴田町西船迫一丁目10-3
JAみやぎ仙南 暮らし相談課まで
- **入賞賞品** 最優秀賞 農協全国商品券20,000円分(1点)
優秀賞 農協全国商品券 5,000円分(3点)
- **テーマ発表** 統一テーマについては広報誌10月号に掲載させていただきます。

※応募作品は内容により一部加筆・修正を加える場合もございます。
※皆様から頂きました個人情報、採用の発表、商品発送のほか、JAの広報活動にて使用致します。



わたしたちのJA

平成29年6月末現在

正組合員数	18,621人	戸数	14,150戸
准組合員数	11,580人	戸数	8,792戸
合計	30,201人	戸数	22,942戸
職員数	318人	(准職員含む)	
出資金	41億	1,261万円	
貯金	1,143億	7,268万円	
貸出金	356億	5,203万円	
販売品販売高	16億	1,456万円	
購買品供給高	9億	2,432万円	
長期共済保有高	6,612億	6,030万円	



CONTENTS



18 17 16 15 14 12 10 04 03 02

02	第20回JAみやぎ仙南フェスティバル 統一テーマ募集
03	農に生きる
04	特集 ◆第19回通常総代会 ◆『和牛のオリンピック』全共 虹色ほっとライン ふれあいひろば いきいき食育レポート
10	営農情報 お知らせ おたより交流ひろば お楽しみクイズ お知らせ
12	第2回農家組合運営協議会 平成29年6月21日 【議事】 ●第19回総代会の運営について ●第14回地区懇談会について ●県中南部地区合併研究会報告(中間とりまとめ案)
14	第5回理事会 平成29年6月28日 【議事】 ●代表理事の選任について ●特定理事の選任について ●常務理事の選任について ●地区を代表する理事の選任について ●理事順位の決定について ●農業振興対策委員の推薦について ●県関連団体に対する理事・委員の届出について ●平成29年度理事報酬の配分について ●役員に対する役員退職慰労金の支給について ●子会社役員への派遣と就任の承認について ●平成29年度役員による自己資本増強運動について
15	第4回理事会 平成29年6月28日 【議事】 ●第19年度(平成28年度)業務報告書の承認について ●表彰規程にかかる被表彰者の決定について
16	第5回監事会 平成29年6月28日 【議事】 ●代表監事の選任について ●特定監事の選任について ●常任監事の選任について ●監事の順位決定について ●退任監事に対する役員退職慰労金の支給について ●平成29年度各監事の報酬配分について ●組合員からの情報提供受付窓口(監事)の特定について ●常任監事が出席する重要な会議の特定について ●常任監事が閲覧する重要な書類の特定について
17	第2回農家組合運営協議会 平成29年6月28日 【議事】 ●代表理事の選任について ●特定理事の選任について ●常務理事の選任について ●地区を代表する理事の選任について ●理事順位の決定について ●農業振興対策委員の推薦について ●県関連団体に対する理事・委員の届出について ●平成29年度理事報酬の配分について ●役員に対する役員退職慰労金の支給について ●子会社役員への派遣と就任の承認について ●平成29年度役員による自己資本増強運動について
18	第4回監事会 平成29年6月28日 【議事】 ●代表監事の選任について ●特定監事の選任について ●常任監事の選任について ●監事の順位決定について ●退任監事に対する役員退職慰労金の支給について ●平成29年度各監事の報酬配分について ●組合員からの情報提供受付窓口(監事)の特定について ●常任監事が出席する重要な会議の特定について ●常任監事が閲覧する重要な書類の特定について



第19回通常 総代会を開催

農業の所得増大、農業生産の拡大を実現しよう
第六次宮農Vプランの策定による地域農業の発展
地域との交流を深める協同活動の展開

「C」活動により労働生産性向上を図ろう
豊かな地域社会と暮らしを応援するJAバンク
ひとといてくまなくし保障のJA共済

JAは6月28日、大河原町の仙南芸術文化センター（えずこホール）で第19回通常総代会を開きました。総代476人（委任状・書面議決書を含む）が出席しました。平成28年度事業報告及び剰余金処分案の承認について、平成29年度事業計画の設定についてなど、全9議案を審議。全て原案通り可決承認されました。また、「日本とEUのEPA交渉に関する特別決議（案）」が緊急提案され、満場一致で採択されました。

今年度は、第六次中期経営計画及び仙南地域農業振興計画（第六次宮農Vプラン）の初年度となります。このため、「地域農業の持続的発展と豊かな地域社会の創造」を基本方針にJAの信頼と存在価値を高め「組合員・農業・地域への貢献」を確実に実行していきます。更に販売力の強化を図り、農業者の所得増大と農業生産拡大を目指していくこととしています。

また、今年度は役員改選期であり、総代会終了後に行われた理事会で、浅野清組合長を再選しました。

就任のごあいさつ



代表理事組合長 浅野 清

晩夏の候、組合員の皆様にはますますご清米のこととお慶び申し上げます。この度の第19回通常総代会終了後の理事会において、代表理事組合長に選任されました。身に余る光栄と存じます一方、責任の重大さに身が引き締まる思いでございます。

農業・農協を取り巻く情勢は依然厳しい状況にあり、我々農協も改革を求められています。先般、日本と欧州連合（EU）の経済連携協定（EPA）が大枠合意され、我々農業者は大きな不信と不安を感じています。国内では、平成30年に予定されている国による

生産目標面積の廃止、さらには政府による農協改革と、国内外に渦巻いている激動の荒波が私たちの生活を脅かすこととしています。また、県下における広域合併の動きは本格化しており、県中南部の4農協で構成する合併研究会では、中間取りまとめに向けて準備を進める状況にあります。こうした時代の大きな変化が訪れている今、組合員、地域住民の皆様の願いを何よりも大切に、真に必要なとする施策を届けていくことが最も重要であると考えています。

我がみやぎ仙南農協が、皆様に頼りにされる農協であり続けるよう誠心誠意努力する所存でございます。皆様のご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます、就任の挨拶に代えさせていただきます。

表彰状・感謝状の贈呈（順不同・敬称略）

表彰

JA事業に貢献し、他の範となる者及び組織、または平成28年度中において農林水産大臣及び県知事等から表彰された個人及び団体

農事組合法人かながせ
（県種子場として大麦・大豆の種子を栽培。構成員全員が優良種子生産者としてみやぎ農業振興公社より表彰され優良種子場の安定的な生産確保に大きく貢献）

大沼 耕一
（平成28年度宮城県農産物品質評価会「野菜さしもの部」農林水産大臣賞受賞、宮城県知事賞「1等」、宮城県園芸協会会長理事賞受賞）

佐藤 功
（平成28年度宮城県農産物品質評価会「果実なしの部」農林水産大臣賞受賞、宮城県知事賞「1等」）

関口 昇
（平成28年度宮城県農産物品質評価会「野菜さしもの部」宮城県知事賞受賞「1等」、宮城県園芸協会会長理事賞受賞）

JAみやぎ仙南和牛改良組合協議会
会長 小室 富義
（存牛販売取扱頭数並びに販売金額ともに実績を伸ばし、宮農販売部門の中で大きなシェアを占めるなどJA事業に大きく貢献）

農事組合法人館島田生産組合
（法人でいち早く米と園芸の複合経営に取り組み、園芸生産の拡大に貢献したとともに、経営基盤の強化となる所得向上に努め、法人経営の模範となった）

感謝状

永年、農家組合委員として農家経済の向上と事業運営に貢献（6年以上）

大内 隆雄（9年）
岡田 孝晴（10年）
丹野 堯雄（12年）
佐藤 頼夫（9年）
四釜 清一（21年）
安藤 喜好（9年）
引地 和雄（11年）
高橋 榮松（9年）
半沢 猛彦（6年）
野崎 善二（18年）
高橋 俊明（7年）
井上 憲一（10年）
大槻 和夫（15年）
橋内い子（故）（7年6カ月）
永年、部長として農家経済の向上とJAの事業運営に貢献（6年以上）
齋藤 幸一（故）

特別表彰

仙南和牛改良推進組合
組合長 加藤 幸一
（平成29年度宮城県総合畜産共進会の第8区総合評価群において最優秀賞を受賞。今年9月に開催される第11回全国和牛能力共進会第7区に宮城県代表として出場を果たす。）

特別表彰

八嶋 洋子（女性部本部役員17年）
菊地恵美子（女性部本部役員10年）
佐藤ゆり子（女性部地区役員8年）
大槻 利子（女性部地区役員6年）
（丸森町産直ふるさと米部会会長14年）
永年、青年部、女性部役員として組織の発展とJA事業運営に貢献



①全9議案を協議 ②組合長あいさつ ③質問する総代 ④議長を務めた川崎地区の穴戸信さんと柴田地区の佐藤賢一さん ⑤特別決議（案）を読み上げる農家組合運営協議会の伏見隆会長 ⑥役員を選任について行われた投票

第19回通常総代会資料誤記の訂正とお詫びについて

総代会資料につきまして、下記の通り誤りがありました。訂正し、深くお詫び申し上げます。

訂正箇所	正	誤
5ページ 上から（3行目）	角田 井上 憲一 10年	角田 井上 憲一 8年



理事
平間 たけ子
(再) 川崎



理事
渡邊 長治
(再) 村田 (地区代表)



理事
大沼 耕一
(再) 柴田



理事
菊地 恵美子
(新) 角田



金融共済事業本部常務理事
高橋 隆一
(新) 実務に精通した理事



管理本部常務理事
荒井 研一
(新) 実務に精通した理事



代表理事専務
齋藤 誠
(新) 角田



代表理事組合長
浅野 清
(再) 柴田



理事
根元 茂
(再) 丸森



理事
長山 清市
(再) 柴田



理事
高橋 美幸
(再) 白石



理事
菊地 利衛
(再) 角田



理事
金森 裕之
(再) 丸森 (地区代表)



筆頭理事
會田 光男
(再) 蔵王



常任監事
残間 久幸
(新) 実務に精通した監事



営農経済事業本部常務理事
佐久間 徹夫
(再) 実務に精通した理事



理事
大内 喜一郎
(再) 丸森



理事
齋藤 達義
(再) 柴田 (地区代表)



理事
佐藤 文雄
(新) 白石



理事
高橋 裕一
(再) 川崎 (地区代表)



理事
熊谷 隆
(新) 角田



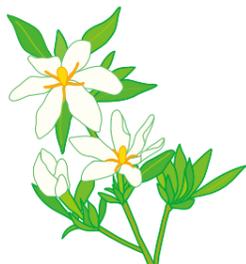
理事
八島 孝夫
(再) 白石



理事
大沼 善明
(再) 村田



理事
村上 輝明
(新) 蔵王 (地区代表)



監事
吉野 文雄
(新) 柴田・村田・川崎



監事
矢吹 仁一郎
(再) 角田・丸森



監事
平間 栄
(再) 蔵王・白石



理事
八嶋 洋子
(再) 白石 (地区代表)



理事
渡邊 俊博
(再) 角田 (地区代表)



理事
舟山 健一
(再) 角田



理事
佐藤 宗男
(新) 蔵王



宮城県総合畜産共進会 (全共種牛の部最終選考会)

6月17～18日の2日間にわたって美里町のみやぎ総合家畜市場で平成29年宮城県総合畜産共進会が開かれました。9月に宮城県で開かれる全共(全国和牛能力共進会)種牛の部の最終選考会も兼ねたこの大会では、1～7区と高校生向けの復興特別区の21頭を県代表に選出。この日は115頭の候補牛から各区の代表を選び、7区(総合評価群・種牛群)の代表として仙南和牛改良推進組合の「好平茂」産子4頭が最優秀賞及び東北農政局長賞を受賞し、全共への出場を決めました。また、復興特別区の代表には柴田農林高校が出品した「ゆうひ」号が選ばれました。

18日には、各区の代表牛によるパレードが開かれ、仙南和牛改良推進組合の皆さんは代表牛を引き連れ堂々と歩きました。

第7区代表として出場する方は以下の通り(敬称略)

地区	氏名	代表牛
角田	加藤 幸一	「あさこ」号
白石	小室 富義	「なつひら」号
白石	境野 和博	「はな」号
丸森	菅原 公孝	「ゆり」号
白石	古山 豊	「よしかつしげ」号※

※補欠牛



仙南和牛改良推進組合
組合長 加藤 幸一 さん

チーム宮城の一員として、日本一を目指します!

感謝と 美味しさ 牛と込めて 和牛の祭典 2017 のみやぎ

第11回 全国和牛能力共進会



※画像はイメージです



全共宮城大会
マスコット
キャラクター
牛政宗

全共(全国和牛能力共進会)とは

全国の優秀な和牛を5年に一度、一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競う全国大会です。通称「全共」、別名「和牛のオリンピック」とも呼ばれていて、今回は宮城県が開催県。管内からは5頭が種牛の部の県代表牛として出場します。雄牛・雌牛の体型の良さなど、改良の成果を月齢別に審査する「種牛の部」と枝肉の状態や脂肪の入り具合などの肉質を審査する「肉牛の部」に全国の代表牛およそ500頭が出品されます。優秀な成績を収めることで、その和牛ブランドの市場価値が全国的に高まるため、参加道府県にとっては、まさに威信をかけた大会となります。

和牛の改良の成果を競うだけでなく、開催県にとっては、食、観光、物産、歴史文化などを広く全国へ情報発信できる絶好の機会となり、大きな経済波及効果が見込まれます。

『和牛のオリンピック』全共が9月に開催 仙南和牛改良推進組合が代表に

大会概要

大会名称：第11回全国和牛能力共進会 宮城大会
主 催：公益社団法人全国和牛登録協会
開催期間：平成29年9月7日(木)～11日(月)の5日間
開催場所：種牛の部+イベント：夢メッセみやぎ
肉牛の部：仙台市中央卸売市場(一般の方は入場できません)
参加頭数：種牛の部：330頭、肉牛の部183頭 合計513頭 ※史上最多
参加道府県：39道府県
イベント：おもてなしエリア(情報提供スペース)
震災復興エリア(復興・感謝を全国に発信、パネル展示等)
道府県エリア(参加道府県の観光・物産PR等)
和牛振興エリア(全国銘柄牛の試食、和牛を楽しく学べる展示等)
宮城県PRエリア(県内市町村の特産品販売、県産牛BBQコーナー等)
協賛企業団体エリア(畜産関係技術の展示等)

がんばるぞ〜!



虹色ほっとライン

虹色ほっとライン

親子でベビーリーフ栽培体験



(説明を聞く親子)

JAみやぎ仙南女性部柴田地区は6月18日、食農教育グループによる「ベジっ子集まれ〜」の本年度第1回目の活動を行いました。

当日は、親子24人と女性部員13人が参加。女性部が講師を務め、プランターでベビーリーフの種まきと、家の光の記事を活用して「たねダンゴ」作りを行いました。

種まきでは、女性部が事前に栽培しておいたベビーリーフを見本に種のまき方を説明し、「サラダやみそ汁の具に使えますよ」と話すと、子供たちは、ベビーリーフをつまんで「おいしい!食べられるよ」と喜んでいました。参加した母親は「家では食べないのに!」と驚いていました。

次回の活動はトマトとジャガイモの収穫体験を予定しています。

安全・安心の「ハートフル活動」

フレミズあゆみの会は7月9日、白石市の圃場で、栽培してきたジャガイモ(キタアカリ)375kgを収穫しました。自分たちで安全・安心な農産物を栽培する、同会の「ハートフル活動」の一環で、当日は会員15人が作業に参加しました。

昨年は、柵やネットなどイノシシ対策を施したものの、かなりの被害に遭い収穫量が少なかったですが、今年は山から離れたところに畑を変え、イノシシ被害を避けました。

参加者は「今年も自分たちで育てたジャガイモが食べられる」「早朝作業の後の朝ごはんが美味しかった」と嬉しそうに話していました。収穫したジャガイモは会員が買い、売上金は会の活動費に活用します。



(手塩にかけたジャガイモを収穫する会員)

安定品質でブランド力向上目指そう

JAみやぎ仙南水稲部会は7月4日、大河原町のララさくらで第16回通常総会を開きました。部会員や来賓など24人が出席し、全4議案を原案通り承認しました。

昨年は、田植後の天候は良好だったものの、登熟期からの大雨や長雨により、地区によっては収穫が困難な圃場もありました。今年度は特別栽培への作付け誘導を行い、稲作基本技術の徹底を図るとともに、低コスト栽培と省力化技術の普及のため、直播栽培展示圃を引続き設置し、関係機関と一体となり検討会を行っていくこととしています。

村上輝明部会長は「仙南米のブランド力向上を図り、卸、消費者の信頼を一層確保するため、生産者一丸となって一等米比率を高めていこう」と意気込みを語りました。



(全4議案を審議)



(アンパンマンたちと交通安全の勉強)

楽しく交通ルール学ぶ

JAは7月16日、白石市の白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)で、「JA共済アンパンマン交通安全キャラバン」を開きました。アンパンマンと一緒に交通ルールやマナーを楽しく学んでもらおうと毎年開いているもので、当日は、午前の部と午後の部あわせて約800人の親子連れが参加しました。子どもたちは、アンパンマンをはじめとした5人のキャラクターと一緒に歌ったり、踊ったりしながら、信号の意味や見方、横断歩道の渡り方などを学びました。

イベントの最後にはステージ上で握手会も行われ、子どもたちは「アンパンマンに会えてうれしかった」などと元気に声をかけながら、握手したり抱きついたりして喜んでいました。

たくさんの夏野菜を植え付け

丸森地区青年部は6月15日、丸森筆甫保育所の園児4人と夏野菜の苗の植え付けをしました。食農教育事業の一環として毎年行っているもので、青年部員のほか、先生や地域の生産者と一緒に作業しました。

当日は、5月に部員が土作りをした保育所の畑に、ナス、キュウリ、ピーマン、サツマイモ、スイカ、エダマメなどたくさんの野菜苗を青年部員に教えられながら丁寧に植えつけました。また、1人ずつ与えられた専用のプランターにミニトマトを植えました。

今後は8月に収穫した野菜を使ったピザ作り、9月にずんだ団子作りをするほか、秋には収穫祭を予定しています。園児たちは「大きくなるのが楽しみ」と目を輝かせていました。



(専用のプランターの前で)

病害虫の発生に気をつけて

蔵王地区梨部会は7月3日、栽培講習会及び現地検討会を開き、同部会員や普及センター、蔵王町、JA職員など20人が参加しました。

栽培講習会では、大河原農業改良普及センターより、黒星病の伝染源除去の徹底として落葉処理についての説明がありました。現地検討会では蔵王町内の圃場6箇所を巡回。黒星病など病気の発生状況を確認するとともに、ハダニなどの害虫の発生にも注意するよう普及センターよりアドバイスがありました。

同部会の我妻茂部会長は「昨年に続き、今年も黒星病が増える恐れがある。圃場の場所によって病気の程度が異なっているので、常に状況を確認してほしい」と部会員に呼びかけました。



(生育状況を確認する参加者)

ふれあい

ひるば

スポーツ少年団紹介 ~NBC沼辺ミニバスケットボールクラブ(村田町)~

NBC沼辺ミニバスケットボールクラブは、今年で設立32年目。『ひとりみんなのために、みんなはひとりのために』をスローガンに、チームワークと礼儀を最も大切にするチームです。上級生が下級生に声かけをし、お世話するのがチームの伝統。そういう姿勢が自然と身についています。

春にはお花見、夏にはスイカ割り、季節ごとのイベントも充実しています。親子試合も開催されていますが、毎回、大人気ない大人チームの勝利となっているようです。

3・4年生が中心の小柄なチームではありますが、上級生中心の大きなチームが相手でも「絶対に勝つ!」という強い気持ちを持って日頃から練習に励みます。目指すは県大会出場!!



- 代表者名……山崎 智
- 団員数……14人(1~6年生)
- 活動場所……村田第二小学校体育館
- 活動日……火・水・金・日曜日
- 連絡先……090-9429-2041(代表者)



SMILE

マインクラフトというゲームにはまっているという、カレー好きの泰輝くん。計算が得意で、小学校では算数の授業をとっても楽しみにしています。最近で一番の思い出は、林間学校で蔵王少年自然の家に泊まったこと。火を起こしてカレーを作ったり、みんなで川の字になって寝たり、忘れられない経験になりました。

ぶどう好きなゆずちゃん。普段はおままごとやぬり絵をしたり、自転車に乗って遊んでいます。ダンスが得意で、保育所で老人ホームを訪問したときには、みんなとクレヨンしんちゃんのダンスを披露しました。保育所の親子遠足で、動物園に行ったのが最近一番の思い出。将来の夢はケーキ屋さんです。

おにぎり大好きな湊土くん。兄弟で一番早起きです。ブロックで遊ぶほか、生き物に興味津々。近くの川でつかまえたザリガニやドジョウをバケツで飼い、じーっと眺めて楽しんでいます。最近の思い出はお姉ちゃんと一緒に、動物園に行ったこと。将来はウルトラマンになって地球を守るのが夢です。

いつも元気な3人を見てご両親は「ごはんをいっぱい食べて、元気で優しい子に育ててほしいです」と笑って話してくれました。



丸森町小斎

おうち 大内 泰輝くん (9歳)

お父さん◎祐介さん

ゆずちゃん (5歳)

お母さん◎ゆいさん

湊土くん (3歳)

おらいのおすすめ

きゅうりの佃煮

蔵王町遠刈田温泉
佐藤 久子 さん



【材料】

- きゅうり……………3kg
- しょうが(千切り) ……1個
- 鷹の爪……………適量
- 砂糖……………150g
- 酢……………200cc
- しょう油……………150cc
- みりん……………50cc
- 塩昆布……………1袋
- 塩……………適量

ワンポイントアドバイス

きゅうりに水分が残っているとパリパリ感が出ないので、水分はしっかりと取りましょう。冷凍保存もできますよ。

【作り方】

- ①きゅうりを薄く切り、塩を適量ふって一晩重石をしておく。
- ②①をザルにあげたら再び重石をし、水分が出たら捨てる。
- ③②を水分が出なくなるまで繰り返す。
- ④鍋にきゅうり、しょうが、鷹の爪を入れ、Aを加えて水分がなくなるまで中火で煮る。
- ⑤冷まして、塩昆布を混ぜたら出来上がり。

仲良しご夫婦

農家仕事と勤め、両方を頑張ってきた浅野さんご夫婦。今年で結婚59年目を迎える仲良しご夫婦です。

栄悦さんは農家をしながら、30歳頃から定年まで市内のコンクリート工場に勤めました。三重や九州などに営業で訪れるなど、色々な経験ができてよかったと話します。

てる子さんも、家の仕事をしながら、35歳から市内の工場に10年以上勤めました。勤めをやめてからも、お孫さんの子守に任せてご舞い。「大変だったけど楽しかった」と、当時を懐かしみます。

2人共通の楽しみとなっているのが、グラウンドゴルフと温泉。グラウンドゴルフは始めてから15年以上で、優勝、入賞経験多数の実力者夫婦です。

温泉は、一番のお気に入り。白石市にある「やくせん」。友だちと「角田やくせん友の会」を作って通うようになり、これも15年程になるそうです。メンバーからよく「次はいつ?」と催促が来るので、みんなが楽しみにしているイベントとなっています。

楽しみを持ち、日々を元気に過ごすお2人。「人生はしゃべること、食べること。友達もたくさんいて楽しいです!」と満面の笑顔で話してくれました。



角田市江尻

あさの ひでつ 浅野 栄悦さん (82歳)

てる子さん (79歳)



営農情報

米穀



担当者 安齋 幸一

お問合せ先◎米穀課 TEL.0224-55-1590

〈水 稲〉…カメムシ類の適期防除！

カメムシ類の防除をしない圃場においては、斑点米による品質低下が懸念されます。6月30日の現在の水稻生育状況から見て防除時期は平年並みとなります。時期を逃さずに実施して下さい。慣行栽培の薬剤防除は、穂揃期とその後7～10日後の2回防除が基本です。共同防除で出来るだけ広範囲(一斉)に実施すると更に効果的です。防除薬剤は、キラップ及びブスタークル(粒剤・粉剤・液剤)を使用して下さい。

※こだわり米・ふるさと米は、キラップ(粉剤DL・フロアブル・粒剤)のいずれか1剤を選定し、1回の散布となります。

カメムシ類の防除対策について、出穂10日前までに畦畔雑草の草刈りと合わせて、以下の点に注意し徹底防除に努めましょう。本田内にイヌホタルイ等が残草し、被害が助長されることが想定される場合、防除は2回実施しましょう。1回目は出穂始め～穂揃期、2回目はその7～10日後に実施し被害の軽減を図りましょう。

※但し、こだわり米・ふるさと米は1回の防除となりますので、使用時期は穂が揃ってから5日頃が目安となります。

【穂いもち病の防除】(慣行栽培)

上位葉(止葉・次葉)に葉いもちが発生している圃場では、穂いもちへの伝染源となりますので、ブラシン粉剤DL等で防除しましょう。

【出穂期以降の水管理】

出穂期以降は浅水管理を行い、幼穂の発育や開花受粉を促進し根の活力を維持する為、飽水管理(足跡に水が残る程度の水管理)を実施しましょう。登熟期間中の高温時は、稲体の消耗により登熟不良や品質低下が懸念されるので、地温の低下を目的として、飽水管理または用水が確保できるのであれば、昼間深水・夜間かけ流し等を実施しましょう。

〈大 豆〉…除草剤・病害虫防除について

●除草剤

・播種後に散布した土壌処理剤の効果期間は、多くの場合約1ヶ月間となっております。また、中耕培土によって土壌処理剤の処理層がなくなるため、その後に発生する雑草対策が重要になります。地域ごとに雑草の種類・発生状況が異なる事から、発生している雑草種に応じて除草剤(茎葉処理剤)を選択し、散布時期を逃さないよう注意しましょう。

●病虫害の防除(紫斑病・マメシクイガ・カメムシ類)は同時防除剤(開花期～若莢期、但し収穫21日前まで)がおすすです。 ※マネーグトレボン粉剤DL 3～4kg/10a ※スミチオンベルコート粉剤DL 3～4kg/10a

●イネ科雑草防除(雑草生育期イネ科雑草3～5葉期但し収穫2ヶ月前まで) ・10a当りナブ乳剤 150～200mlを100～150ℓの水に希釈して散布。

大豆の開花期～黄葉期の降雨不足により、土壌が乾燥している場合は畝間灌水を実施しましょう。

いきいき食育レポート

～白石市立深谷小学校(白石地区青年部・女性部)～

今回は、白石地区青年部・女性部の白石市立深谷小学校での活動をご紹介します。深谷小学校では、稲の栽培体験を行っています。種まきから稲刈りまで、部員と一緒に米作りにおける一通りの作業を体験します。

4月 種まき



こぼさないように慎重に…

5月 田植え



たくさん実ってほしいね！

みんな一緒に頑張った！

10月 稲刈り



春に植えたグリーンリーフレタスが立派に育ちました。野菜を沢山食べさせようと思い、食卓に出していたら孫から「飽きちゃった」の一言…。でも、おすそ分けした知人からは喜ばれました。(角田市 阿部さん)



〔角田市 齋藤さん〕

田圃の畦にカルガモの家族がのんびり。ヒナは大分成長したようです。



〔川崎町 追木さん〕

またより 交流 ひろば

広報誌6月号で皆様からいただきましたお便りを抜粋してご紹介させていただきます。

投稿募集

皆様からお寄せいただきました身近な話題や風景写真、イラストなどをご紹介していきますので、たくさんのご応募をお待ちしております。

尚、ご応募いただいた写真はお返しできませんのでご了承ください。

今年も玄関に燕が巣を作りました。蛇がヒナを狙っていたので、蛇が近付かない鋭利を置いたら来なくなりしました。燕の鳴き声が嬉しそうに聞こえました。(角田市 澤田さん)

小学3年生の孫が6月から自転車通学になりました。大丈夫かな？ 家に帰るまで心配です。(柴田町 平間さん)

年金受給者感謝デー(6月15日)にいただいた、かわいいバッグを毎日使うききしています。(大河原町 笹さん)

先日、我が家のイチゴがたくさんとれたのでジャムを作りました。おらいのおすそめイチゴジャム入りヨーグルトカップケーキを作りたいと思います。孫のおやつに新メニューが増えてうれしいです。(村田町 佐山さん)

私の家からは蔵王が見えますが、今は冠雪もなくなり、季節の移り変わりを教えてくれます。今日の蔵王は、新緑で体を覆いながら威風堂々としていて「元気で頑張れよ!!」とエールを送ってきているようです。さあ、今日も頑張らなくては！(白石市 今井さん)

今年もジャガイモとキュウリを植えました。天候のせいだいが成長が遅れています。収穫できる日を楽しみに待っています。早く大きくなーれ！(七ヶ宿町 小関さん)

応募締切

8月31日(木) (当日消印有効)

ご応募に際して取得した個人情報、当選者の発表・賞品発送、「またより交流ひろば」でのご紹介のみ使用させていただきます。

※当選者は広報誌10月号にて発表します。

応募先

62 9189-11622

JAみやぎ仙南
広報係
行

〒110-1103
宮城県仙台市青葉区西船場

1. クイズの答え
2. 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号
3. 広報誌やJAへのご意見・ご要望、身近な話題などを記入下さい。

※上記のように官製はがきに必要事項を明記の上、ご応募下さい。

6月号の答え・当選者

ご当選おめでとうございます！ 応募総数98通

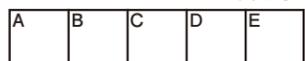
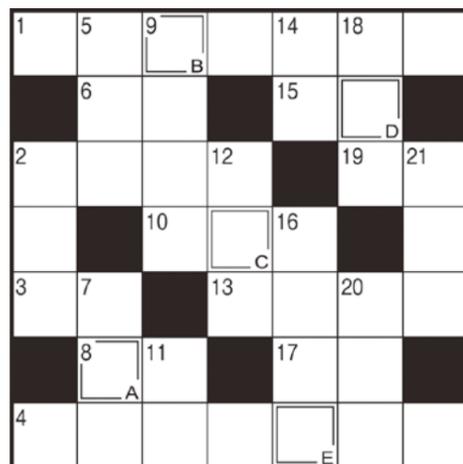
- 柴田町 安藤 幸子さん 白石市 大庭 完樹さん
- 大河原町 佐藤 真理さん 白石市 小室ひで子さん
- 村田町 佐藤 和恵さん 角田市 館内 優花さん
- 川崎町 岡田 秀子さん 角田市 横山 富治さん
- 蔵王町 佐藤 琴美さん 丸森町 坂元のり子さん



クロスワードパズル

a crossword puzzle

出題●ニコリ



二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

抽選で5名様にAコープ商品詰め合せセットをプレゼント！

ヨコのカギ

- ①もくもくと高く盛り上がる雲
- ②洋風の上履きの一つ
- ③食事作りや掃除、洗濯など
- ④武田信玄から連想される四字熟語
- ⑤目や鼻や口があります
- ⑥酔うと赤くなる人も
- ⑦古い地層から恐竜の——が見つかった
- ⑧和風の宿泊施設です
- ⑨——より証拠
- ⑩日本列島をぐるりと取り囲んでいます
- ⑪歩き過ぎて足の裏にできちゃった

タテのカギ

- ②小玉や種なし、四角い物などもある果実
- ⑤縁も——もない人に助けられた
- ⑦117に電話をかけると聞けます
- ⑨ロシアの酒の代表格
- ⑩ワインボトルの底に沈んでいることも
- ⑫オランダゼリともいう葉野菜
- ⑬木などにぽっかりと開いた空洞
- ⑭国語、算数、理科、社会など
- ⑮コンニャクイモの生産量日本一の県
- ⑯目上の人に勧める席
- ⑰アンデス、プリンスといえ

優績部署・職員ら表彰

このほど、角田農機センターは事業実績において優秀な成績を収めたとして、加藤憲一課長補佐(TAC課)は新規就農者でも栽培できる作物提案を行い、地域農業の振興を図ったとして全農宮城県本部より表彰を受けました。

鈴木実課長補佐(角田農機センター)は、クボタ製品の拡販に努めたとしてクボタアグリサービス(株)より表彰を受けました。



表彰を受けた角田農機センターの職員と鈴木実課長補佐



浅野清組合長より賞状を授与される加藤憲一課長補佐

あぐりハウス及びグリーンセンター 8月の休業日・営業時間のお知らせ

店舗名	休業日	営業時間
グリーンセンター	無休	午前8:30~午後6時
あぐりハウス蔵王	毎週日曜日・祝日	午前8:30~午後5時
あぐりハウス 柴田/白石/丸森/村田/川崎	毎週土・日曜日・祝日	

～仙南資材流通センターからのお知らせ～

8月12日(土)は電話受付(注文等)を休業させていただきます。

- ※8月12日(土)は配送業務のみとなります。
- ※8月10日(木)午後3時以降に電話受付したものと8月11~12日の留守番電話につきましては、8月14日(月)に配送となります。

稲作など農業関係の技術情報は こちらにアクセス！

大河原農業改良普及センター

検索

または



からご覧ください。

夏のローン相談会

お得な情報をご用意してお待ちしております。

平成29年8月27日(日) 開催

(午前9時～午後3時)

相談会開催会場

槻木支店	☎56-1211 柴田郡柴田町槻木上町2丁目1-15
大河原支店	☎53-1560 柴田郡大河原町字中島町3-7
村田支店	☎83-2221 柴田郡村田町大字村田字押切107
川崎支店	☎84-2220 柴田郡川崎町大字前川字裏丁181
蔵王支店	☎33-2111 刈田郡蔵王町大字円田字西浦上1-1
白石支店	☎25-1487 白石市大平中目字ハツ森脇31
福岡支店	☎26-3114 白石市福岡長袋字山の下37
角田支店	☎63-3140 角田市角田字町29
丸森支店	☎72-1204 伊具郡丸森町字除25-1

ご来場いただいた
お客様には、
サザエさんオリジナル
バスタオルを
プレゼント!

ATM入出金手数料の一部改訂について (ご連絡)

当組合では昨今の金融情勢等を勘案し、平成29年10月2日より、JAバンクのキャッシュカードをゆうちょ銀行ATMでご利用する場合の入出金手数料を下記のとおり見直しさせていただきます。

なお、当組合のATMご利用の場合は、全時間帯、無料提携先(セブン銀行、イーネット、ローソン・エイティエム・ネットワークス)のATMご利用の場合は平日・土曜日中時間帯において、引き続き入出金手数料は無料です。

JAバンクのキャッシュカードをゆうちょ銀行ATMでご利用する場合の入出金手数料

利用時間	見直し前		見直し後	
	入金	出金	入金	出金
平日 8:45~18:00	0円	0円	108円	108円
土曜 9:00~14:00	108円	108円	108円	108円
上記以外(休日・1/2を含む)	108円	108円	108円	216円

※手数料は消費税を含む。
適用日 平成29年10月2日(月曜日)より

(株)ジェイエイ仙南サービスからのお知らせ

軽油用ポリ缶の取扱いについて、仙南地域広域行政事務組合より、下記の通り通知がありましたので、お知らせいたします。

軽油用ポリ缶の取扱いについて 【平成29年7月10日】

現在、軽油用として自主(自社独自)検査による、消防法に定める適合性能試験を実施し販売されているポリタンク容器があります。

販売されている**軽油ポリタンクは緑色**で、容器表面には「軽油用」と表示され、キャップなどにも「軽油」と表示されています。

灯油用ポリタンクのように公的機関の性能試験は行っていませんので、「試験確認済証」「認定・推奨品」などの表示はありませんが、独自の消防法適合シールとPL保険シール、製造番号シールが個々に貼られています。

当消防本部では、この容器を使用する場合に限り「軽油」の取扱いについて可能であることとしました。

当然ですが、**車両に容器を積載したままの注油行為は禁止**されています。必ず車両から降りし注油空地において注油を行って下さい。

また、セルフスタンドでは軽油・ガソリンの容器注入は従業員に限られていますので注意してください。

※当消防本部管内(白石市・蔵王町・七ヶ宿町・角田市・丸森町・柴田町・大河原町・村田町・川崎町)の運用です。県内の他市町村において当該容器であっても注油を断られる場合がありますのでご注意ください。



問い合わせ先

消防本部予防課	0224-52-1050	角田消防署	0224-63-1011
白石消防署	0224-25-2259	丸森出張所	0224-72-1244
蔵王出張所	0224-33-2011	大河原消防署	0224-52-1136
七ヶ宿出張所	0224-37-2100	村田出張所	0224-83-2408
柴田消防署	0224-55-2012	川崎出張所	0224-84-2370



JAみやぎ仙南
8月号 / vol.232

発行日 / 平成29年8月1日
発行 / みやぎ仙南農業協同組合
編集 / 総務部 ぐらし相談課
印刷 / JAプリント
〒989-1622 宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10番地の3
TEL (0224) 55-1265 FAX (0224) 55-1115



JA青年部婚活イベント

のうかつ 交流会

第7回



～魚つり&石窯ピザ作り&BBQ～

開催日時

平成29年 **9月16日(土)** 10時00分～17時00分



- 【会場】 グリーンパーク不忘 (白石市)
- 【対象】 男性：20～40代 (JA青年部員)
女性：20～40代 (県内外問わず)
- 【人数】 40名 (男女20名ずつ)
- 【参加費】 男性：3,000円
女性：2,000円
※参加費は当日いただきます。
- 【服装】 カジュアルな服装、動きやすい靴

スケジュール

10:00 JR大河原駅集合
↓ (バス移動)
11:00 グリーンパーク不忘
↓ (バス移動)
17:00 JR大河原駅解散

お申込み
お問合せ

8月31日(木)まで下記まで郵送、FAX、メールにてお申込み下さい

〒989-1622 宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10-3
みやぎ仙南農業協同組合 総務部ぐらし相談課 青年部事務局まで
TEL: 0224-55-1265 / FAX: 0224-55-1115
E-mail: info@ja-miyagisennan.jp



第7回のうかつ交流会 参加申込書

ふりがな 氏名	年齢	歳	職業
〒 _____ ※部屋番号、建物名までご記入下さい			
連絡先	【住所】		
	【電話番号】		
	【メール】		

主催 / みやぎ仙南農協青年部

～JAみやぎ仙南ホットライン～
組合員をはじめ、JA事業をご利用の皆様からのお問い合わせは電話番号です。
0120-697-874

